PLASTICS 100th ANNIVERSARY

プラスチックのパイオニア

プラスチックの過去・現在・未来展

フェノール樹脂から100年そして未来へ

［主　催］住友ベークライト株式会社［総合ディレクション］株式会社メディアグラフィックス［特別協力］財団法人アムステルダム・ベークライト・コレクション
［会　場］科学技術館　〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園2-1［お問い合わせ］TEL:080-4065-6550 FAX:03-3495-1077

2011.12.22〔木〕－25〔日〕　開館時間 9:30－16:50　**科学技術館**



入場無料
Admission FREE

オフィシャルサイト
http://plastic100th.jp

写真提供（財）アムステルダム・ベークライト・コレクション ©JAXA　Photo：池田晶紀（ゆかい）

ヴィンテージプロダクトから未来の新素材まで
化学・デザイン・カルチャーを100年の歴史が語る

日用品、インテリア、IT製品、医療器具、宇宙開発など、現代社会では多種多様なプラスチック素材や製品が使われています。私たちの生活の隅々にまで行き渡ったプラスチックですが、その本格的な歴史は1907年、米国のレオ・ヘンドリック・ベークランド博士が、大量生産を可能にしたもっとも古いプラスチックとされるフェノール樹脂（ベークライト）*を実用化した年にさかのぼります。

日本では1911年に、タカジアスターゼの発明者としても知られる高峰譲吉博士を介し、ベークランド博士からフェノール樹脂の日本特許の専用実施権を受けた三共合資会社で試作製造が開始されました。この事業を継承したのが日本ベークライト、現在の住友ベークライト株式会社です。

本展は、日本におけるフェノール樹脂製造100周年となる記念すべき年において、フェノール樹脂から始まるプラスチックの過去・現在を各時代を代表する製品やできごとを紹介しながら、プラスチックが開く新たな未来を展望しようとするものです。また、化学の面白さを体感できる子どもを対象にしたワークショップや、第一線で活躍する化学者と住友ベークライト株式会社社長とのスペシャルトークなど、会期中は子どもから大人まで楽しめるイベントも開催。会場には“見て・聞いて・体験できる”プラスチックの世界が広がります。

*フェノール樹脂（ベークライト）：
フェノール類とホルマリンを原料とした熱硬化性樹脂。世界で初めて植物以外の原料より人工的に合成されたプラスチック。



レゴ®クリエイター・ヒルサイドハウス（2011）
レゴ®ブロック
*レゴ®ブロックは1949年、デンマークで誕生

WORKSHOP 子どもワークショップ



プラスチックをつくろう
～体験！プラスチックの「チョコレートとおせんべい」～

◎開催日時：2011年12月24日（土）
10:00～12:30（受付開始 9:45）
参加費：無料（事前の申込が必要です）
対象：化学に関心のある小学4～6年生

プラスチックの特徴は「チョコレートとおせんべい」!?　未来のプラスチックを研究しているプラスチック博士と一緒に、ホンモノの実験をしてみよう！　自分の手でプラスチックの性質を体験して、身近な生活に役立つ化学の面白さを発見していきます。



アール・S・タッパーデザイン
タッパーウェア（1960-70／日本）
*タッパーウェアは1946年米国で発売

［申込方法］
申込締切日12月15日（木）までに、公式ウェブサイト（http://plastic100th.jp/workshop/）より申込ください。
*先着順受付となるため、定員（15名）に達し次第締切となる場合があります。*保護者の方からお申込ください。

SPECIAL TALK スペシャルトーク

白川英樹氏（筑波大学名誉教授）×林 茂氏（住友ベークライト株式会社 代表取締役社長）
「プラスチック 次の100年に向けて」

ファシリテーター：山科直子氏（公益財団法人日産財団 プログラムコーディネーター）

◎開催日時：2011年12月23日（金）13:30～15:30（開場 13:00）
◎参加費：無料　◎会場：科学技術館 サイエンスホール

導電性高分子の発見・開発でノーベル化学賞を受賞された白川英樹氏と、プラスチックのパイオニアである住友ベークライト株式会社社長、林 茂氏とのエキサイティングなトークが実現。プラスチックの100年の歩みを振り返りながら、今後100年先のプラスチックの新たな可能性と未来について語り合います。

MOVIE 映画上映

映画「さくら、さくら ～サムライ化学者・高峰譲吉の生涯～」

監督：市川 徹 ／ 出演：加藤雅也 ナオミ・グレース 国分佐智子 松方弘樹

◎開催日時：2011年12月24日（土）13:30～15:45（開場 13:00）
◎参加費：無料　◎会場：科学技術館 サイエンスホール

日本におけるフェノール樹脂（ベークライト）製造の架け橋となった化学者・高峰譲吉。彼は一体どんな人物で、どんな人生を送ったのか？　2010年に制作された本作には、高峰譲吉の知られざる生涯が描かれています。公開当時、石川県・富山県で行われた先行ロードショーにて4万人の観客動員数を記録し、話題となった作品をぜひご覧ください。



エットーレ・ソットサス デザイン
タイプライター「ヴァレンタイン」
（オリベッティ社製／1969／イタリア）

［STAFF］
会場構成：太田浩史（建築家）
展示キュレーション：四方幸子（キュレーター）
子どもワークショップ：大枝奈美（ファシリテーター）
企画協力&「スペシャルトーク」構成：斎藤正樹（ECraft）
グラフィックデザイン：大岡寛典事務所+中西要介
ベークライト製品監修・アドバイス：レインデルト・フロート（財団法人アムステルダム・ベークライト・コレクション）

［協　力］
「新素材」監修：ブレイン・ブラウネル（米国・ミネソタ大学准教授）
アドバイス［プラスチック史・文化史］：柏木 博（デザイン評論家）
アドバイス［プラスチック科学史］：山科直子（公益財団法人日産財団 プログラムコーディネーター）
映画『さくら、さくら～サムライ化学者・高峰譲吉の生涯～』上映協力：株式会社レイツー スリー

科学技術館

〒102-0091
東京都千代田区北の丸公園2-1

［アクセス］
■東京メトロ東西線
「竹橋」駅下車（1b出口）
「九段下」駅下車（2番出口）
■東京メトロ半蔵門線
「九段下」駅下車（2番出口）
■都営地下鉄新宿線
「九段下」駅下車（2番出口）



■お問い合わせ　TEL:080-4065-6550　FAX:03-3495-1077　E-MAIL:info@plastic100th.jp　http://plastic100th.jp